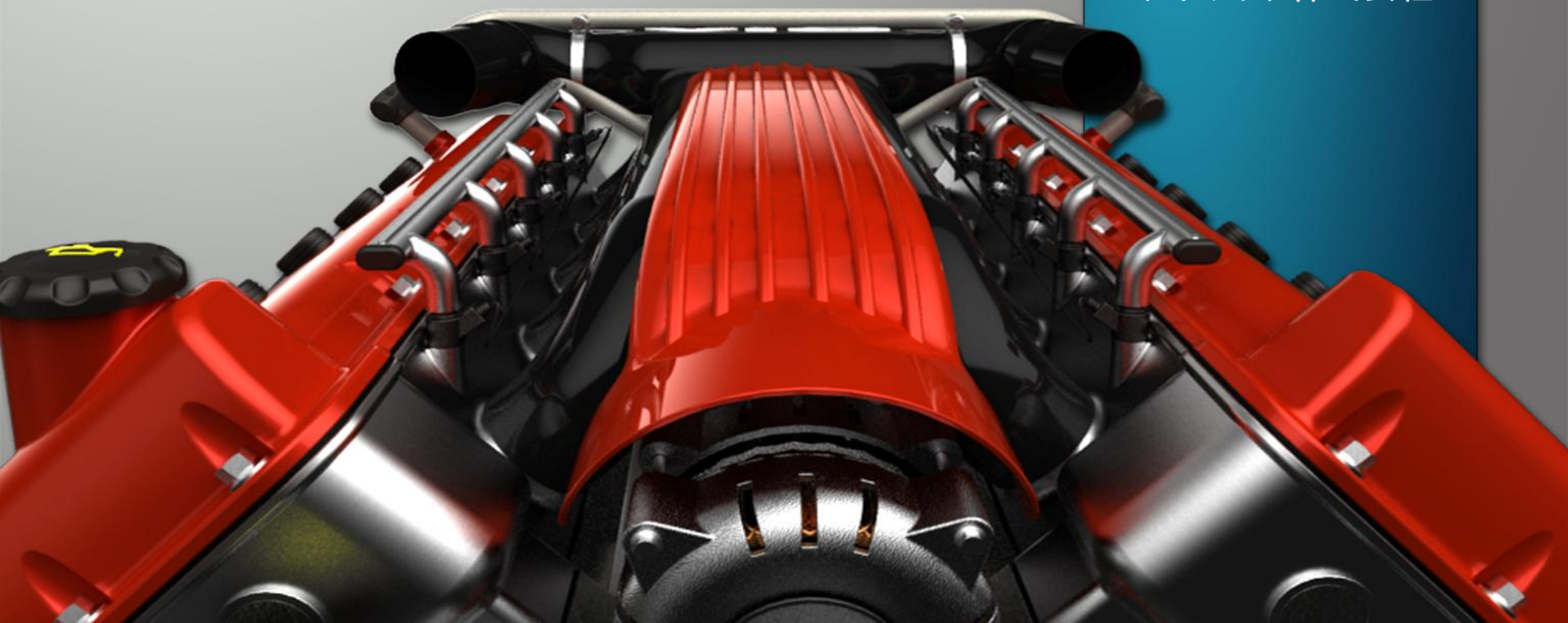


KEYCREATOR[®] 2011

主な新機能と改良内容

NEW FEATURES
AND
BENEFITS

クボテック株式会社





KeyCreator2011 V10 64-Bit バージョンをリリース

64-Bit

- 64 bit版 KC は、メモリの使用量が大きくなりますが、その分メモリの増量が可能で、より多くのメモリを使用できます
- 容量の大きいファイル変換やモデリング作業を行うことができます
- 32 bit と 64 bit のKCライセンスは共通です

<64 bit版 KeyCreatorが動作する64 bit OS>

- XP 64bit SP2
- Vista 64bit
- Windows 7 64bit

<32 bit版 KeyCreatorが動作する32 bit OS>

- XP SP3
- Vista
- Windows 7

HOOPS 3DX 読み込み【新コマンド】

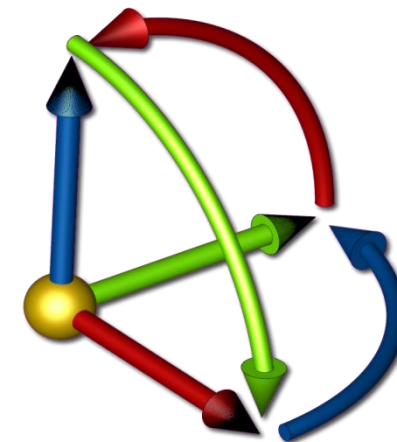
- 別ライセンスが必要です
- ファイル:読み込み:Hoops 3DX から実行します
- 3Dモデルと一緒にPMIデータ(Product Manufacturing Information)の読み込みが可能です

3Dダイナハンドル

- 新しいデザインになりました
- 選択がスムーズに
- コントロールが改良
- マウスの右ボタンオプションが追加 (右ボタンメニュー)



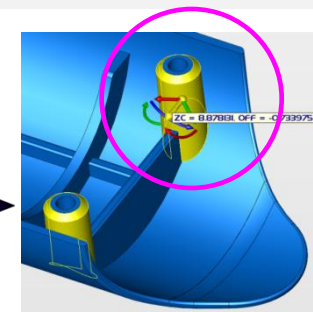
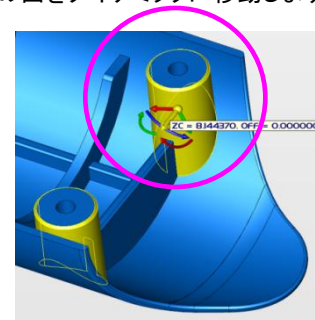
<input type="checkbox"/> 位置を指示	<input checked="" type="checkbox"/> 複写移動	<input type="checkbox"/> X角度を指示
<input type="checkbox"/> オフセットを指示	<input type="checkbox"/> オフセット	<input type="checkbox"/> 相対X角度を指示
<input type="checkbox"/> 相対値を指示	<input type="checkbox"/> Z位置を指示	<input type="checkbox"/> 回転ステップ量 (≒ 0)
<input type="checkbox"/> ロー加の相対値を指示	<input type="checkbox"/> Zオフセットを指示	<input type="checkbox"/> 矢印サイズアップ*
<input type="checkbox"/> 絶対座標に整列	<input type="checkbox"/> 相対Zを指示	<input type="checkbox"/> 矢印サイズダウン
<input type="checkbox"/> ビュー座標に整列	<input type="checkbox"/> ベクトルに整列	<input type="checkbox"/> 矢印拡大
<input type="checkbox"/> 絶対座標に整列移動	<input type="checkbox"/> 平面に整列	<input type="checkbox"/> 矢印縮小
<input type="checkbox"/> ビュー座標に整列移動	<input type="checkbox"/> ベクトルに整列移動	<input type="checkbox"/> 矢印透明度アップ*
<input type="checkbox"/> 要素スケール (≒ 1)	<input type="checkbox"/> 平面に整列移動	<input type="checkbox"/> ツールチップ*
<input type="checkbox"/> 移動ステップ量 (≒ 0)	<input type="checkbox"/> 移動ステップ量 (≒ 0)	
<input type="checkbox"/> 矢印拡大	<input type="checkbox"/> 矢印サイズアップ*	
<input type="checkbox"/> 矢印縮小	<input type="checkbox"/> 矢印拡大	
<input type="checkbox"/> 矢印透明度アップ*	<input type="checkbox"/> 矢印縮小	
<input checked="" type="checkbox"/> ツールチップ*	<input type="checkbox"/> 矢印透明度アップ*	
	<input checked="" type="checkbox"/> ツールチップ*	
		<input checked="" type="checkbox"/> ツールチップ*



ダイナミックフェイス【新コマンド】

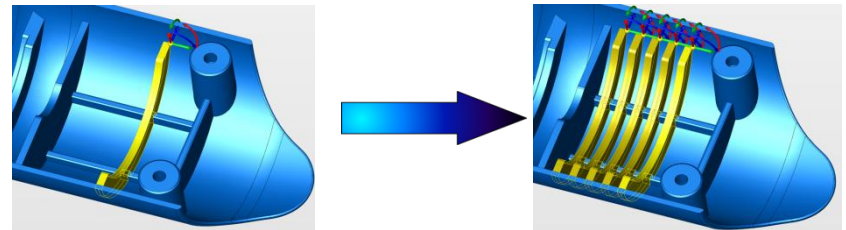
- 形状修正: ダイナミックフェイス から実行します
- 3Dダイナハンドル(右ボタンメニュー、多彩なオプション)を使って、ソリッドの面をダイナミックに移動します
- ダイナミックな押し出し、引き出し操作を可能にした自由設計が可能
- 編集集中に面/フィーチャーを追加または削除することが可能
- 3Dダイナハンドルをベクトル/平面に整列移動
- 選択要素をベクトル/平面に整列移動

円柱形状のフィーチャを選択、希望の形状になるまで3Dダイナハンドルをドラッグ、または数値指定



ダイナミック線形パターン複写【新コマンド】

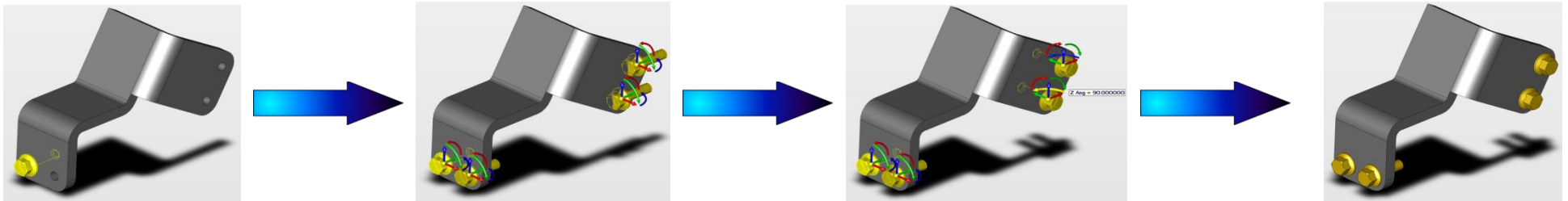
- 複写移動:ダイナミック線形パターン複写 から実行します
- 改良された3Dダイナハンドルを使って、等間隔に線形の配列複写をします
- 個々の3Dダイナハンドルを自由に操作し、複写移動することが可能



ダイナミックフリー複写【新コマンド】

- 複写移動:ダイナミックフリー複写 から実行します
- 改良された3Dダイナハンドルを使って、ダイナミックに複写します

希望の位置へ複写、配置後、そのままコマンド実行中に、各要素の修正 (ここではネジの角度を変更) ができます

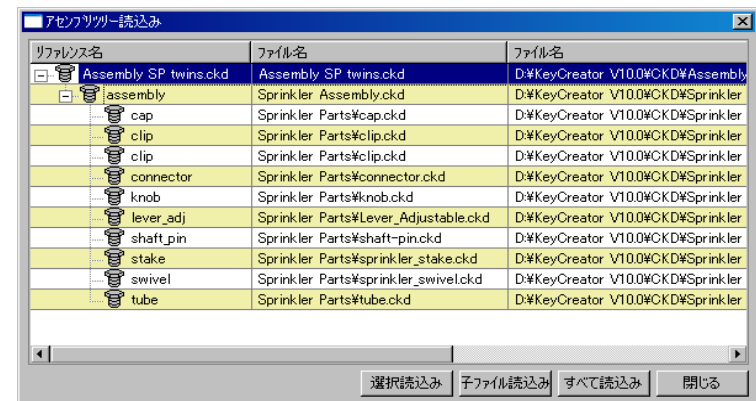


ルートファイル検索【新コマンド】

- ファイル: ルートファイル検索 から実行します
- アセンブリを作成するファイル群を表示します
- 指示するディレクトリ内にある各アセンブリツリーのルートファイルを検索し、表示のみを行います

アセンブリツリー読み込み【新コマンド】

- アセンブリ: アセンブリツリー読み込み から実行します
- CKDまたは外部形式ファイルのアセンブリ構造を検索し、その構造をツリー形式で表示します





外部変換の対応バージョン

• 上位バージョンで作成したKeyCreatorのファイルは、下位バージョンで開くことはできません

• 【Autodesk Inventor 2011】

IPT と IAM ファイルの読み込みバージョンが更新され、バージョン**2011**まで対応しています

• 【ACIS 21】

ACIS SAT と SAB ファイルは読み込み、書き出しバージョンとも更新され、バージョン**21**まで対応しています

• 【ProE Wildfire 5】

PTC Wildfire の読み込みバージョンが更新され、**V5**まで対応しています

• 【Solidworks 2011】

Solidworks の読み込みバージョンが更新され、**V2011**まで対応しています

• 【CATIA V5 R20】

CATIA V5 ファイルの読み込みが更新され、**R20**まで対応しています

• 【Unigraphics NX 7.5】

NX ファイルの読み込みが更新され、**V7.5**まで対応しています

ファイル形式		サポートバージョン	アセンブリファイルの対応
ACIS SAT	読み込み	1.5 ~ R21 まで	No
	書き出し		No
CATIA V4	読み込み	4.1.9 ~ 4.2.4	No
	書き出し		No
CATIA V5	読み込み	V5 R2 ~ V5 R20	Yes
	書き出し	V5 R6 ~ V5 R20	Yes
DWG/DXF	読み込み	2010 までの全バージョン	No
	書き出し	R12 ~ R14, 2000/2002, 2004 ~ 2010	No
IGES	読み込み	5.3 まで	Yes
	書き出し	5.3	Yes
Autodesk Inventor	読み込みのみ	Part:6~11, 2008~ 2011 Assembly:11, 2008~ 2011	Yes
<u>Parasolid</u>	読み込み	10.0 ~ 23	Yes
	書き出し	12.0 ~ 23	Yes
Pro/ ENGINEER	読み込みのみ	16 ~ 2001, Wildfire 1 ~ 5	Yes
<u>Solidworks</u>	読み込みのみ	98 ~ 2011	Yes
STEP	読み込み	AP203, AP214	Yes
	書き出し		Yes
<u>Unigraphics</u>	読み込みのみ	11 ~ 18, NX 1~ 7.5	Yes
CADL	書き出しのみ	<u>ImageModeler</u> まで	該当せず



IGES変換の改良

- ファイル:読み込み:IGES、 ファイル:書き出し:IGES
 - PMIデータ(Product Manufacturing Information)、寸法タイプ、または円柱や球などの特定の要素タイプをサポート
 - パートリファレンスをアセンブリとして書き出しが可能
 - 大きなファイルの読み込みや書き出しが改良

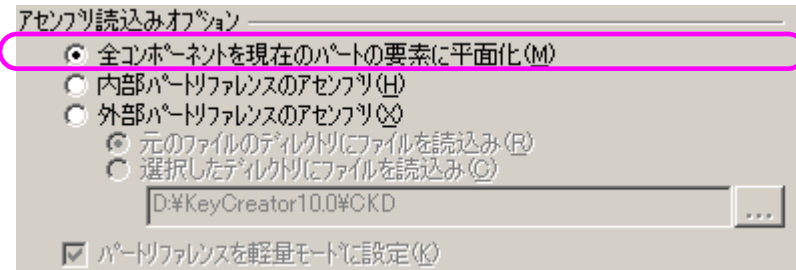


PDF 書き出しの改良

- 2D と 3Dの両方の書き出しが可能
 - 余白の設定を追加 (上、下、左、右)
 - 3Dは、コメント等の設定が追加、形状曲線をワイヤーとして書き出しの設定が追加

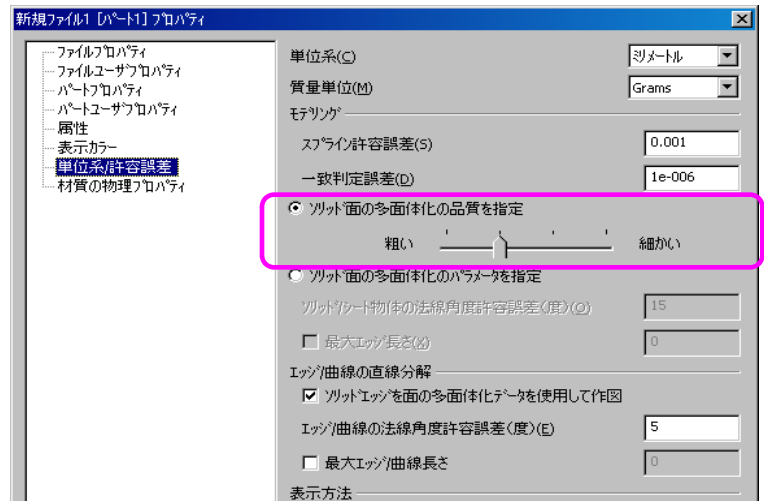
共通読み込みオプションの「アセンブリ読み込み」のデフォルトを変更

- ファイル:読み込み
 - IGES、STEP、Parasolid、SolidWorks、Inventor、CatiaV5、ProE、UGの「共通読み込みオプション」のアセンブリ読み込みオプションを「全コンポーネントを現在のパートの要素に平面化」に変更



ACISパフォーマンスの改良

- ファイル:プロパティ:単位系/許容誤差
 - ソリッド面の多面体化の品質を設定するスライダーバーが追加し、旧バージョンより少ないメモリの使用量でより良い結果を提供します

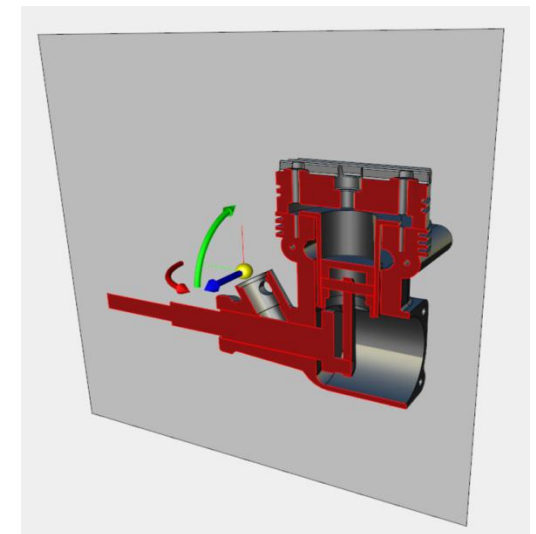
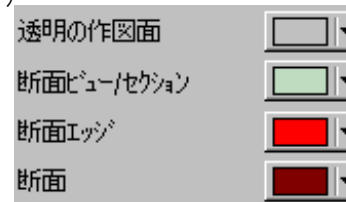


HOOPS バージョン 18.1

- 表示のパフォーマンスを改良、より速いハイライトを実現
- 新しい表示オプションを搭載(ツール:オプション:表示)
- データのサイズに応じてより細かく制御することが可能、表示の間引き、グラフィックカードテストなど

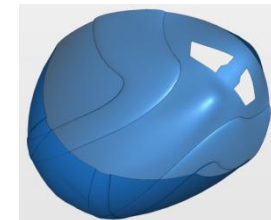
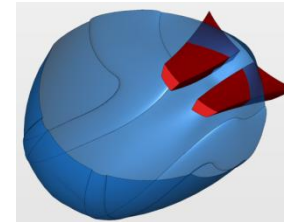
断面ビューの改良

- 表示:断面ビュー:断面表示切替え、表示:断面ビュー:透明断面表示切替え
 - 断面表示切替えOn/Off が追加
 - 透明断面表示切替えOn/Off が追加
 - Undo/Redo をサポート
 - 断面エッジと断面のカラーオプションを追加(ファイル:プロパティ:表示カラー)



公差変更の改良

- 寸法: 寸法要素変更: 公差
 - 新しく入力した値は、プルダウンメニューに記憶されます
 - 公差変更のダイアログは、ダイアログを表示したまま変更できるモードレス様式です



ブーリアンの改良

- 形状修正: ブーリアン
 - ソリッド要素だけでなく、シート物体も利用可能になりました

レイアウトダイアログの改良

- レイアウト: レイアウトダイアログ
 - 用紙枠の表示ON/OFFを追加
 - 実際のスケールと最適サイズを追加
 - メインの投影図ビューボタンが鮮明にわかりやすく
 - 付属要素のテキスト高さをスケールリングするオプションが追加



要素確認コマンドでソリッド選択の方法を改良

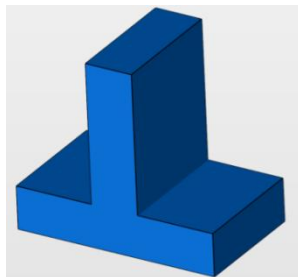
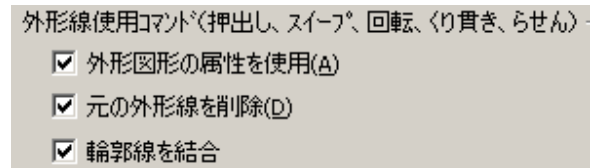
- ツール: 要素確認
 - 要素確認において、ソリッドのエッジなどが選ばれてしまう場合に、[Shift]キーを押したまま要素を選択すると、ソリッドや曲面を優先的に選びます

ボックス要素作成の改良

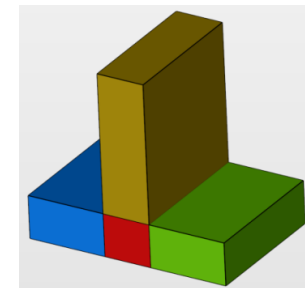
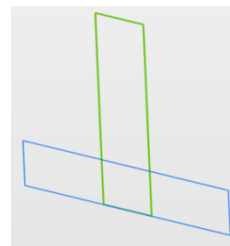
- ツール: ボックス要素作成
 - シェル要素の選択が可能になりました

ソリッド作成で輪郭線の結合オプションを追加

- ツール: オプション: ソリッド: 輪郭線を結合
 - 押し出し、回転、スイープ、らせん、くり貫きコマンドにおいて、複数のループを持つ、閉じた輪郭線を選択した時に、一体化 または 結合するオプションを追加



「輪郭線を結合」にチェックON



「輪郭線を結合」にチェックOFF

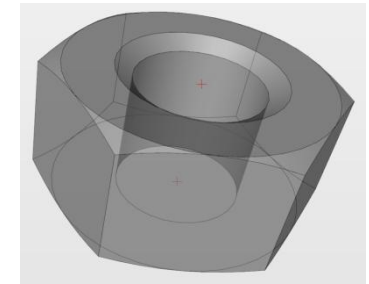
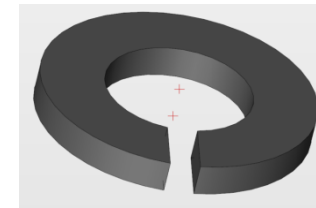


四角柱の基準位置を改良

- 作図:ソリッドプリミティブ
 - 「キー入力」でソリッドプリミティブを作成する際、汎用切替えキーで基準位置を切り替えることが可能です
 - 汎用切替えキーは、ツール:オプション:位置/選択 のページで設定(デフォルトでは[@])

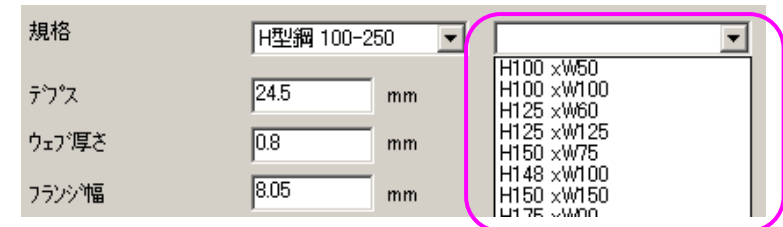
ワッシャ、ナットの基準位置を改良

- ツール:締結要素:ワッシャ、 ツール:締結要素:ナット
 - 汎用切替えキーで基準位置(上面/底面)を切り替えることが可能です
 - 汎用切替えキーは、ツール:オプション:位置/選択 のページで設定(デフォルトでは[@])



鋼材のダイアログに規格リストを追加

- ツール:鋼材
 - 鋼材のダイアログに規格リストを追加し、簡易に使えるようになりました



締結要素、加工要素、鋼材のデータベースファイル形式の変更

- ツール:締結要素、 ツール:加工要素、 ツール:鋼材
 - 以前はDBF形式でしたが、CSV形式に変更しました
 - CSV形式に変更になったことで、一般的な表計算ソフトでファイルの修正、保存が可能になり、要素のカスタマイズが容易になりました